

future
meeting



未来会議

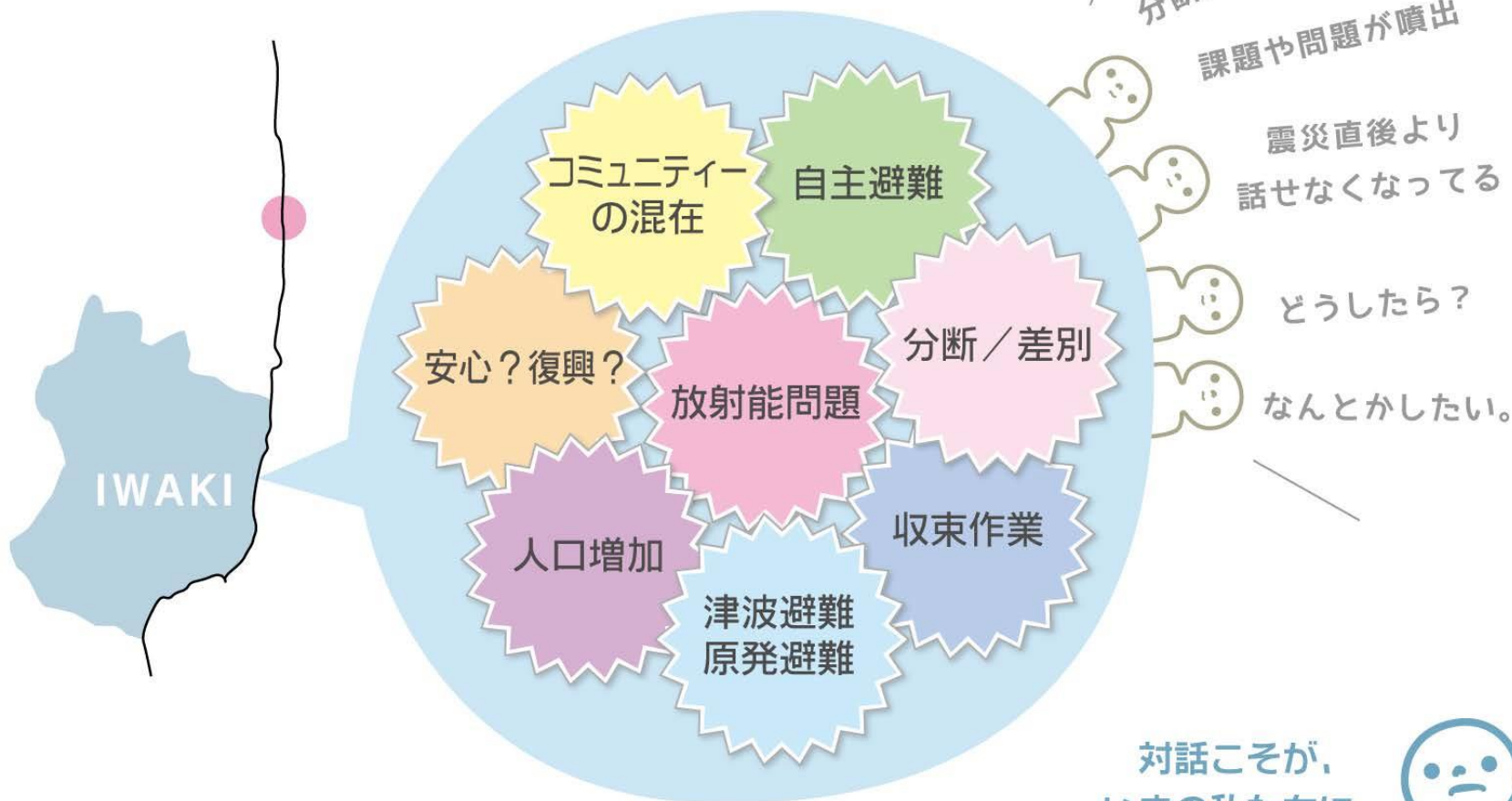
対 話 で 育 て る 未 来 の 種

未来会議事務局長
いわき法律事務所 弁護士 菅波香織

自己紹介

- ・ 福島県いわき市出身
- ・ 実家は、6号機に製品を納めたりもする鉄工場経営。
- ・ 大学時代、地下鉄サリン事件にニアミス（災害は他人事ではない）
- ・ 1998年東京大学工学部化学システム工学科卒業（燃料電池の研究）
- ・ 香料会社でフレグランス研究部の研究職。退職後、司法試験を目指し、いわきに戻って平成19年に弁護士に。
- ・ 5児の母（東日本大震災時は、第5子妊娠中）
- ・ 趣味：ベリーダンスとビール

震災と原発事故後のいわき



対話こそが、
いまの私たちに
必要なのではないかな？



未来会議という場づくり



多様さが多様なまま浮かび上がる、1つに決めない会議。



特定の意見は持たないフラットな場。



多世代・職業・出身地域も関係なく集まれる場。



誰もが安心して居られるよう、ファシリテーターが進行する。



顔と顔を合わせることから、何かが生まれる。



個人の心の中に起きる「変化」を大切に育む。



未来会議の特徴

- ・ 子どもから大人まで、対等に対話する
- ・ いろんな地域から、いろんな立場の方が参加
- ・ フラットな立場のファシリテーター（福岡から）
- ・ ファシリテーションの浸透→他のイベントでのファシリテーション協力など
- ・ 資金は公益財団法人、一般財団法人、赤い羽根共同募金、行政、NPO、一般のかたからの寄付金等、様々なところから
- ・ 対話の手法→スタディツアーや講演会後に対話（深める、繋がり作り）
- ・ リラックスした場こそ本音を語れる→カフェやバーの雰囲気をも！
- ・ 出張未来会議 神戸や横浜など

生まれたアクション

関わりたい人が、関わりたい時、関われる時に関わり、アクションが続いていく

- ・「旧警戒区域に行ってみっぺツアー」
- ・「双葉郡未来会議」
- ・子どもと大人の対話企画
- ・「子ども食堂」昨年度から、月1回開催
- ・M I R A I バー（これまでに17回開催）
- ・「はまどおり大学」（市民大学）

などなど・・・

コラボ

- ・「子ども被災者支援法フォーラム」（支援法市民会議と共催）
- ・「ポジティブカフェinいわき」（環境省除染情報プラザ主催に協力）
- ・「子どもの育ちを考える会」（いわき市子ども子育て支援室）
- ・「子ども審議会」（いわき市 総合政策部 政策企画課）
- ・「さとにきたらええやん」上映会と監督トークイベント
（木村眼科クリニック主催）
- ・「はまどおり合衆国」（双葉郡未来会議と共催）
- ・いわき市文化振興課 「いわき潮目文化共創都市づくり実行委員会」
- ・楢葉町 「ならはならでは祭」出張本会議
（『未来会議2015』p. 38）

子ども審議会



第2回子ども審議会

新・いわき市総合計画 ふるさといわき21プランを検討



はまどおり大学「夏ゼミ2017」



「はまどおり合衆国 IN南相馬」



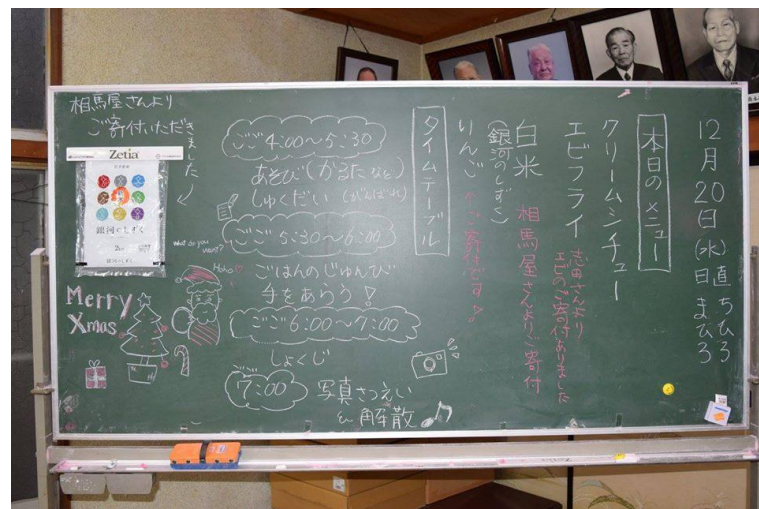
MIRAI BAR 熊本スペシャル



出張未来会議IN神戸



子ども食堂



「さとにきたらええやん」 上映会 & トークイベント

日雇い労働者の街、釜が崎の「子どもの里」がテーマの映画



未来会議を通して

対話から気づきが得られる

- ・ 気持ちが整理でき、自分の中にあるやりたいことが具体化していく！（他者との対話が新しいアイデアを生む）

それぞれの力が引き出されて行く

- ・ 自分で動こうという気持ちがわいてくる！（震災などで気持ちが弱っている状況から抜け出す手法になりうる？）

共感はできなくても、一旦受け止める作業の意味

- ・ 「そういう考え方もあるよね」
- ・ しかし、対立するような状況下で、お互いを尊重し合うことの難しさも（傷つきもある）

知ることの大切さ

- ・ 直接話を聞く、現地に行く、ことで感じることの多さ

未来会議
2016/9/4 SUNDAY
1300 start

GUEST

柳美里 作家・小説家

室井潤 勿来ひと・まち未来会議 会長

それぞれの、ふるさと

私たちにとって「故郷（ふるさと）」とは何なのか。町という場所なのか、町を構成していた人なのか、人を含めての場所なのか、景色が変わってしまった町を故郷と呼べるのか。震災後5年を経過した今、人々の「ふるさと」への想いは多様であり、しかしながら、濃淡こそあれ、それぞれの「ふるさと」に対しての強い想いがある。

日時：平成 28 年 9 月 4 日（日）13 時～ 16 時半 場所：いわき生涯学習プラザ（TI ビル）4F 大会議室

主催：未来会議 後援：いわき市 いわき明星大学
いわき明日をひらく人づくり事業採択事業 赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金」助成事業

なぜ「ふるさと」テーマ？

- ・ 遠くにあっても「ふるさと」
- ・ 人がふるさと
- ・ 誇りに思えるもの（例えば「ビレッジ」）
- ・ 自治体の線では区切られない地域
- ・ 新しい「ふるさと」
- ・ 好きな場所や人がたくさんなところ
- ・ よりどころにできる場所
- ・ お帰りっていつてくれる場所、許される場所
- ・ ふるさとは、増えてもいい

其の一：建国してみっべ会議

U.S.HAMADORI 浜通り合衆国

2017/2/5 SUNDAY

13:00 start

2017年、浜通りの市町村はすべて解体し、合衆国という集合体になる。旧暦のことはじめ、会議を開こうと思う。地殻変動が起き、6年。決して短くはない年月が経ち、生きている時間は刻一刻、過ぎゆく。ならばいっそ、笑えるようなことを笑えるくらい真剣にやってみないか。バーチャル建国会議。2月5日（日）13時～いわき生涯学習プラザ大会議室にて。

主催：未来会議 後援：いわき市 いわき明星大学
いわき市明日をひらく人づくり事業採択事業

未来会議

なぜ「浜通り合衆国」？

- ・ いわき市合併50周年の年。合併は失敗とも・・・
- ・ 南相馬市の3区の分断
- ・ そもそも、自分にとっての生活圏は、自治体の線と関係ない（私にとっての双葉郡南部といわき市の北部）
- ・ 避難指示が出された双葉郡での合併の話はタブー？
- ・ 今後5年10年単位で故郷に戻らずいわき市に住む人が少なくない、でも、住民票は移さない（みなさんのアイデンティティを維持することができる制度は？二重住民票ダメ？仮の町として、例えば浜通り合衆国双葉区が、飛び地としていわき市にあっても良いかも？）
- ・ いわき市30万人と双葉郡8万人合わせて政令指定都市になっては？（そうすれば、もっと小さい単位「区」として、自治ができるかも？）